

学校だより



みなみたなか

平成24年7月20日
練馬区立南田中小学校
校長 梶谷 雅弘

1 学期前半の指導を終え

校長 梶谷 雅弘

◎「CO₂削減アクション月間」お陰様で、CO₂を1192.6kg削減できました。

全校児童に参加を呼びかけて、保護者の皆様のご支援を頂き実施させていただきましたが、今年度は、1192.6kgにのぼる二酸化炭素を削減できました。(3年前は、246.1kg、2年前は、560.3kg、昨年度は、835.4kgのCO₂の削減を達成できました。)

皆様のご協力に心より御礼申し上げます。チェックシートの分かったことや感想のいくつかを紹介させていただきます。今後とも、可能な取り組みをしていただきますようお願いいたします。

- ・生活する中でのごことでも、こまめにやることで、こんなにCO₂を削減できるのだと思った。
- ・節電して誰かの役に立つのであれば、もっと節電に取り組みたいと思った。・思っていたより遙かにCO₂を減らせたのでとてもうれしかった。これからも、続けていきたい。・家族で頑張ったことが世界のためになるということが、とてもうれしかった。これからも続けていきたい。・楽しく取り組めたのでよかった。・自分が意識するだけでCO₂が減らせることが分かった。
- ・こんな少しのことを1週間だけするだけでCO₂を削減できたのだから、いつもやり続けていきたいと思った。・必要な物を必要な分だけ使うということが大切だと思いました。

◎軽井沢移動教室を通して大きく成長した6年生。

7月10日から13日まで6年生の軽井沢移動教室を実施しましたが、6年生は、実によくまとまり、日を追う毎に成長する姿を目の当たりにしました。見学先の方々からも、お褒めの言葉を沢山頂きました。ベルデ軽井沢の出水館長さんからは、6月中旬に撮影に成功した「熊が蟻を食べる様子を撮影した動画」を紹介しながら貴重なお話を聞かせて頂きました。「話を集中して聞き、また、質問も積極的にしてくれるので、とても気持ちよく話すことができました。とても、立派な子供たちですね。」とうれしそうに話を聞かせてくださり、高く評価していただきました。

このように、6年生の児童は、接する人々に常に感謝の気持ちをもって行動をしていました。

今回、引率して下さった看護師さんや指導員の学生の皆さんも口々に、「一緒に生活することが出来、自分自身が楽しい思い出を沢山作ることが出来ました。私の方こそ、感謝しています。」と話してくれました。私自身も、6年生の子供たちから元気や勇気・優しさを沢山もらいました。今後の最上級生としての活躍を大いに楽しみにしています。

◎練馬区の6年学力調査では、練馬区や全国の平均を上回る結果となりました。

6月6日に実施した練馬区の6年学力調査では、昨年度に引き続き、練馬区や全国の平均を上回る結果となりました。これは、練馬区立南田中図書館と連携をし国語の授業を中心に授業改善に取り組んできた一つの成果ではないかと自負しております。今後、さらに分析をし、どのような点に配慮しながら授業を進めたらよいのか等を明らかにし授業改善に努めて参ります。

◎全日本小学校学校図書館研究会夏季研究大会で本校の実践を発表します。

7月27日(金)に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催される研究大会で、永村真理教諭・清水達郎教諭・相馬恵教諭が、本校のこれまでの研究実践を今年度の実践例を含めて発表することになりました。今年度に入り、2月9日に実施した研究発表会の研究紀要を送付して欲しいという依頼が何校からありましたが、今回は、他府県の学校の方にも、本校の研究実践をお伝えする機会を得ることができ、大変光栄なことだと今から張り切っています。